

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------|-----|--------------|
| ○事業所名 | とことん | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年9月4日 | | ～ 2024年9月30日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 34人 | (回答者数) 24人 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年9月9日 | | ～ 2024年9月28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7人 | (回答者数) 7人 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2024年10月7日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|---------------------------------|
| 1 | 一人ひとりに合った支援が適切に行われている。 | 1つの課題をスモールステップに分けて1つずつ指導している。 構造化されたプログラムを支援計画に基づいて、毎回つくっている。 | スタッフ間の情報共有や連携が深まるように時間を確保していく。 |
| 2 | 子どもの様子を保護者さまに伝えることで、良い関係を築くことができている。 | 成長がみられたことや、気づいたことは、できるだけ詳細に保護者さまにお伝えしている。 取り組んだプログラム等については、直接お話しするか、専用ソフトを使って写真と文章でお伝えしている。 | 保護者さまと直接お話できる機会を作っていく。 |
| 3 | スタッフのスキルアップのために日々研鑽し、質の高い療育を目指している。 | 子どもたちの様子を共有できるように話し合いや記録をとっている。 様々なケースに対して、相談したりアドバイスをしたりできている。 | スタッフ一人ひとりがレベルアップしていくための研修をおこなう。 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|----------------------------------|---|
| 1 | 各種マニュアルを策定し、定期的な訓練を実施しているが、周知徹底ができていない。 | 発信力の弱さやアピールに欠けている。 | ホームページでお知らせしたり、掲示物として目に見える形で発信していく。 |
| 2 | 関係機関（保幼小）との連携がとれていない。 | まずは事業所での療育を優先しているため、関係機関と連携が難しい。 | 時間を確保しながら、「関係機関連携」を利用して、保護者や関係機関にアプローチしていく。 |
| 3 | 児童発達支援計画や、その実施状況について、より丁寧で分かりやすい説明が必要である。 | 保護者さまと対面して状況を伝えていない。 | 「家族支援連携」などを利用して、保護者さまにより一層わかりやすい説明をおこなう。 |